

G@Sum 帳票管理システム

Advanced User-Oriented Reporting System



CASE STUDY

お客様情報

- > 業種: 総合商社
- > 導入: 本社経理部
- > 業務: 経営戦略管理
- > 目的: レポート管理

概要

お客様はSAP R/3を中心に、各種業務情報を管理しています。財務諸表などSAPで対応しきれない表示の組替え、情報の付加があり、項目や形式が異なる点もあります。SAP帳票を作成しても、後の調整には多くの作業が発生し、担当部署の負荷が高く、いかに作業工数を軽減できるかが大きな課題でした。

目標設定

非定型帳票の作成を課題にし、G@Sum導入効果の検証を備え、達成目標を設定します。

- 既存の非定型帳票の作成にかかる作業負荷をなくす
- 非定型帳票の設計はユーザーでもできるようにする
- 保守ライセンス費用がかからなく、運用コストを抑える

魅力① ユーザーでも非定型帳票を作成できる

財務担当者はExcelを熟知しているため、DB@Sumのカスタマイズ拡張機能を利用して、画面の設計からDB検索などの機能を拡張し、業務ニーズに合わせて自ら帳票を作成することができます。

導入背景

- > 非定型帳票が出力したい
- > 帳票作成の工数削減を目指す
- > 運用コストを抑えたい

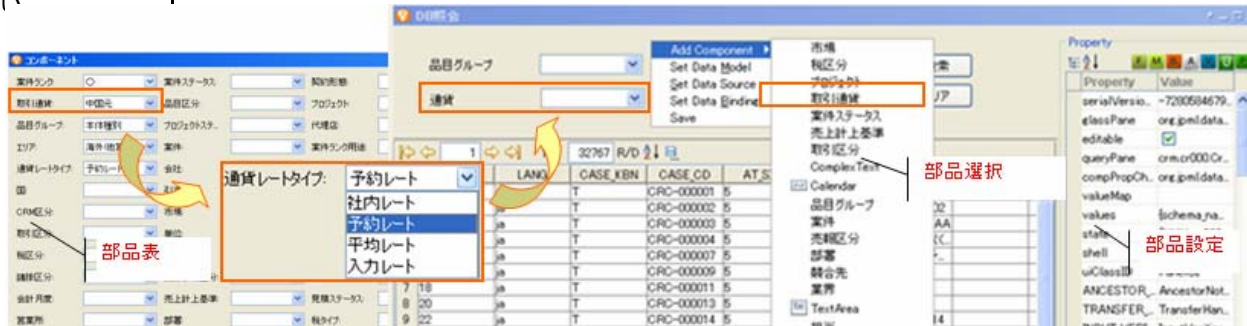


図5: ユーザーによる拡張機能の開発: 【品目vs通貨】作成図

導入効果

- > 帳票作業の効率化
- > 短期間でのシステム導入
- > 導入コストの大幅低減
- > ソフトウェア自動配布

魅力② レポートを高速に作成できる

Mewix@RJEngineの活用により、キャッシュサーバ無しで瞬時に業務クエリのDBアクセスを処理することができるため、ハードウェア投資を節約するとともに、高速な帳票作成処理を実現することができます。

魅力③ 追加費用無しでシステムを拡張できる

個別部署の運用評価に基づき、将来他部署およびグループ他社への活用を考慮し、複数の運用パターンに対応できるようなアーキテクチャー設計を対応することができます。

導入製品

- > Mewix© RJEngine Remote DB Access Engine
- > Mewix© BI OLAP BI Server
- > DB@SUM+JAVA JAVA型の集計王©クライアント
- > DB@SUM+EXCEL EXCEL型の集計王©クライアント
- > DB@SUM+JPML JPML型の集計王©クライアント

運用パターン	部署	システム構成
◇ 初期運用	経理	SqlServer + ©RJEngine + DB@SUM
□ 社内	販売	SqlServer + Oracle + ©RJEngine + DB@SUM
□ グループ	他社	SAP + Oracle + SqlServer + ©BI + ©RJEngine + DB@SUM

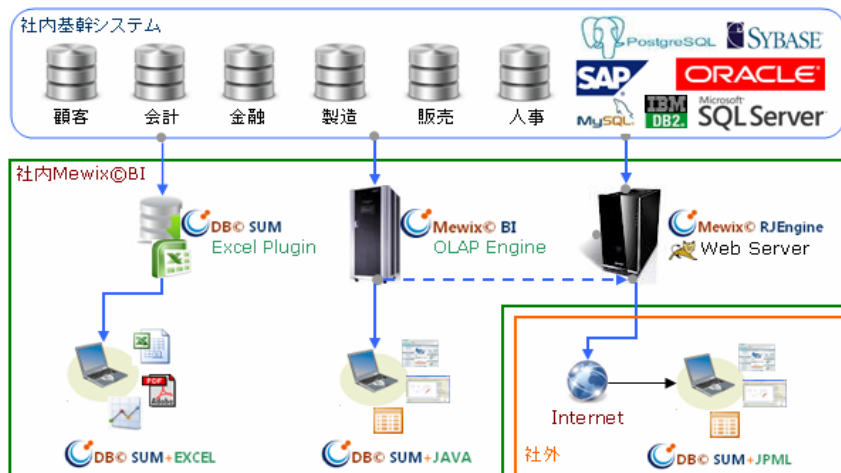


図2: G@SUMのシステム構成図